

つるい



新年のご挨拶	2~3
鶴居村立幌呂小学校・中学校 閉校式・閉校を惜しむ会	4~5
国民年金保険料について	8



新年のごあいさつ

鶴居村長 大石 正行

村民の皆様、あけましておめでとうございます。ご家族お揃いで希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと謹んでお慶びを申し上げます。また、村民の皆様には常日頃より村政各般にわたり格別のご支援、ご協力を賜り、心よりお礼を申し上げます。

さて、昨年の国外情勢を振り返りますと、未だ収束する気配すら見えないロシアによるウクライナ共和国への侵攻、さらに中東ガザ地区におけるイスラエル・パレスチナの紛争など、国際情勢の不安定化に加え長く続く円安により、輸入原材料や原油価格の高騰、電気料金の高止まり等が継続しており、諸物価の上昇による国民生活への影響は計り知れないものとなっております。

一方で、昨年はスポーツで沸いた一年でもありました。3月に開催されたWBC（ワールド・ベースボール・クラシック）では「侍ジャパン（野球日本代表）」が世界一に返り咲き、7月から8月にかけてフランスで開催されたパリ・オリンピックでは、海外で開催された五輪のメダル総数の過去最多を更新しました。また、メジャーリーグでも多くの日本人選手が活躍し、北海道日本ハムファイターズ所属時の平成24年に本村の応援大使を務めた大谷翔平選手は、前人未踏の50本塁打50盗塁を達成し、所属するロサンゼルス・ドジャースはワールドシリーズ優勝に輝きました。村内においても、陸上競技やソフトテニスで多くの小・中学生が北海道大会や全国大会に出場し優秀な成績を収められました。あらためて、スポーツはいつも私たちに勇気と感動を与えてくれます。

また、地域の動きに目を向けますと、前年度から工事着手しております鶴居中学校校舎等の大規模改修工事がまもなく完了を迎えます。完成の暁には、在校生徒をはじめ、地域住民の皆様におかれましても、村の教育拠点施設として大いに活用いただきたいと考えているところであります。

一方で、3月末をもって長い歴史に幕を閉じる幌呂小学校、幌呂中学校が、それぞれ鶴居小学校、鶴居中学校へ統合することが決定しております。卒業生をはじめ幌呂地域の皆様にとって、長年慣れ親しんだ思い出深い学び舎が閉校となることは哀惜の念に堪えないことと拝察いたしますが、閉校後の校舎・体育館等の施設については、幌呂地域の活性化に資するよう有効利用を検討してまいります。

近年は、全国的に気温30度を超える日、地域によっては気温35度を超える日が続くなど、熱中症などの健康被害が多発する災害レベルの猛暑に悩まされています。このことは本村にとっても

例外ではなく、「地球温暖化」の進行に対応すべく、昨年、小中学校をはじめ各公共施設等における暑さ対策を実施したところであり、今後も「ゼロカーボン」への取組を積極的に推進してまいりたいと考えております。

基幹産業である酪農畜産においては、昨今の畜産クラスター事業による近代設備の導入や経営規模の拡大等によって生産基盤の強化が図られている一方、牛乳・乳製品の需要減少や急激な生産資材、飼料の価格高騰により厳しい経営環境にあります。

村は、これまでも釧路丹頂農協などと協調して、牛乳の消費喚起や原油価格の高騰に伴う緊急経済対策支援補助事業、飼料価格高騰緊急対策補助事業等による経営支援を講じてきたところであり、今後も農業団体や農業者などとともに今後における農業情勢の把握や分析、農家経営の実情等を注視しながら、必要な行動や対策を検討してまいります。

新たに迎えた令和7年は、本村の強みや特質を活かしながら、村民の皆さんの潤いのある暮らしを確保するとともに、酪農畜産の持続的な発展や観光をはじめとした地域経済の好循環、医療福祉の確保、教育環境の向上のほか、本村のかけがえない自然環境の保全や景観に配慮するなど、村が一丸となって「美しい村づくり」の推進に努めてまいりたいと考えております。

私においても、昨年5月に4期目の任期をスタートさせていただきました。村が取り組んでいかなければならない事務事業が山積しており、つるい未来創造プラン（第5次鶴居村総合計画）のテーマであります「未来を奏でる鶴居スタイルの確立～協働による新たな時代への挑戦～の実現を目指し、全力で邁進していく所存であります。

今年の干支は「乙巳（きのと・み）」であります。「乙」は十干の2番目の文字で、困難があっても紆余曲折しながら進むことや、しなやかに伸びる草木を表しており、「巳」は蛇のイメージから「再生と変化」を表しているようで、この2つの組み合わせである乙巳には、「努力を重ね、物事を安定させていく」といった縁起の良いものとされています。これまで積み重ねてきた努力という種が実を結び、物事が成長・発展し形を成す、そんな素晴らしい実りある1年になって欲しいものと心から願っております。

結びに、新年が鶴居村にとって、村民の皆様とともに光り輝く飛躍の一年となりますよう、心からご祈念申し上げ、謹んで年頭のごあいさついたします。

本年もどうぞよろしく願いいたします。



新年のごあいさつ

鶴居村議会議長 **松井 廣道**

新年あけましておめでとうございます。

希望に満ちた新春をご家族お揃いで迎えられましたこと、謹んでお慶び申し上げます。

村民の皆様には、日頃から村議会に対しまして深いご理解と温かいご支援を賜り、議員一同、深く感謝とお礼を申し上げます。

昨年は、新年早々に石川県能登地方を震源とするマグニチュード7.6の巨大地震が発生しました。この地震により、石川県を中心に甚大な被害が出ており、多くの方々が被災されました。未だに被災地の復旧及び復興に向けた活動が懸命に進められています。本村においては、大きな災害はありませんでしたが、地震はいつ起こるかかわからないため、日頃から防災意識を持ち、備えておくことが大切だと改めて強く思うところであります。

また、コロナ禍からの脱却が進み、観光業や消費活動が活性化し正常化する中で、ロシアによるウクライナへの軍事侵略はじめ、世界的なサプライチェーンの混乱やエネルギー価格の高騰により、物価が上昇し日常生活への影響も大きく、基幹産業の酪農においても非常に厳しい一年となったのではないかと思います。

こうした状況でありましたが、パリオリンピック・パラリンピックが開催され、日本の選手は多くの競技で活躍し、新たな若手選手の活躍も話題となりました。中でも、女子やり投げでは、金メダルを獲得し日本に大きな感動を頂き、誇らしい一年でもありました。村内では、鶴居アスリート

クラブをはじめ様々なスポーツで将来、鶴居村出身又はゆかりのあるアスリートの活躍も夢ではありません。村民のスポーツ活動振興や健康維持と増進に期待いたします。

村内においては、1924年10月に釧路湿原でタンチョウが発見されてから昨年で100年を迎えました。鶴居村の先人たちは、この100年間幾年月の日々を深い愛情とたゆまぬ努力を積み重ねて、タンチョウの保護に努められました。その美しい姿を間近で見ることができる自然を未来へと引き継いでいきたいと思っております。

今年の干支は「巳（へび）」であります。

巳（蛇）は、古くから神の使いとして信仰の対象とされてきた動物で、豊穡や金運を司る神様として祀られてきました。脱皮することから「復活」と「知恵や再生」を意味し、不老長寿など縁起のいい動物として考えられているそうです。

令和7年は巳年にあやかり、鶴居村、鶴居びとにとりまして、新たな知恵を得て飛躍する年となることを願うところであります。

本年におきましても議員一同全身全霊を傾注し、村民お一人おひとりの声が村づくりに反映できるよう取り組んで参る所存でありますので、皆様さらなるご支援を心よりお願い申し上げますとともに、何よりも村民の皆様さま方がご健勝で幸多い素晴らしい一年となりますよう心からお祈り申し上げます。年頭のご挨拶と致します。

あけまして おめでとう ございます

村 長 大石 正行	議 員 佐藤 吉人	教育委員会	委 員 増田 慶一	職務代理者 白木 良雄
副 村 長 高松 一哉	議 員 松井 俊治	教育長職務代理者 高橋 文雄	委 員 瀧澤 一成	委 員 松井 基廣
教 育 長 村上 明寛	議 員 大津 泰則	委 員 坂本 和也	委 員 塩越 克哉	委 員 大槻 典行
	議 員 及川 満浩	委 員 藤原 千晶	委 員 齊藤 滋	
鶴居村議会	議 員 板 宏哉	農業委員会	委 員 東 隆行	固定資産評価審査委員会
議 長 松井 廣道		会 長 明歩谷正志	委 員 熊谷 郁子	委 員 長 野澤 弘幸
副 議 長 松井 洋和	監査委員	委 員 手塚 信幸		委 員 松井 基廣
議 員 吉田 保博	代表監査委員 灰塚 玲子	委 員 水本 梨佳	選挙管理委員会	委 員 竹中 憲之
議 員 東 隆行	議選監査委員 大津 泰則		委 員 長 渡辺 巖	

ほか職員一同

鶴居村立幌呂小学校・鶴居村立幌呂中学校

閉校式・閉

閉校式は、村上明寛教育長の閉校宣言の後、大石正行村長が式辞として、両校の歩みを振り返りながら、学校教育活動を支えてこられた保護者や地域の皆様へ感謝の気持ちを述べました。また、御来賓の北海道教育庁釧路教育局長泉野将司様、鶴居村議会議長松井廣道様からは、閉校を迎えた地域や保護者の皆様の気持ちに心をお寄せいただくとともに、幌呂の子供たちへ励ましの言葉をおかけいただきました。

その後、村上教育長から歴代校長へ感謝状が贈呈され、両校の湯川朋広校長と秋山豊校長、両校PTAの大滝篤史会長と武藤潤会長がそれぞれ感謝の言葉を述べられました。

そして児童生徒を代表して、幌呂中学校生徒会

長の上田美月さんが、学校生活の思い出を語り「これからは繋がる大切な経験をたくさんさせていただいた」と感謝の言葉を述べるとともに、「幌呂の学校で学んだことを生かしこれからも頑張っていきたい」と力強く語ってくれました。

式は、両校にゆかりのある280余名の方々にご参加をいただき、厳かでありながらも温かみのある雰囲気の中で進み、幌呂小学校105年、幌呂中学校77年の歴史を閉じる式典を、多くの方々のご協力のもと滞りなく終えることができました。

閉校式の様子は右記QRコードよりご覧いただけます。



大石村長式辞



ヒートボイスと児童生徒による「幌呂の歌」合唱



児童生徒のこぼ



感謝状贈呈



閉校宣言



校歌斉唱



思いでを語



記念品



幌呂中学校体育館会場



校を惜しむ会

閉校を惜しむ会は、地域の方々や両校の卒業生、教職員など260余名の方々にご参加をいただき、幌呂農村環境改善センターと幌呂中学校体育館の2会場をオンラインで結びながら開催されました。

会は、幌呂小・幌呂中閉校事業協賛会の皆様が企画・運営をしていただき、大瀧篤史協賛会長挨拶、参会者代表挨拶の後、在校生への記念品の贈呈、歴代PTA会長への感謝状贈呈が行われました。

武藤清隆幌呂連合会長のご発声により牛乳で乾杯し、アトラクションでは、幌呂小・中学校の児童生徒の「よさこいソーラン」が披露され、参加者から盛大な拍手が沸き起こりました。続いて、両校を卒業した方など6名が、万感の思いを胸に

当時の思い出を語っていただきました。

さらに、幌呂小学校の百周年記念歌「幌呂の歌」を作成していただいたヒートボイスによるミニライブも行われ、ライブの最後には両校の児童生徒と一体となって「幌呂の歌」を熱唱し、会場は大きな感動に包まれました。

最後に幌呂小学校百周年記念事業協賛会で会長を務められた吉田保博様から閉会のご挨拶をいただき、惜しむ会を閉じました。

幌呂地域で歴史と伝統を築いてきた両校を閉じる寂しさ乗り越え、幌呂の子供たちの未来にエールを贈る素敵な会になりました。惜しむ会の様子は右記QRコードよりご覧いただけます。



よさこいソーラン

鶴居村ワイン&クラフトビールフェスト開催

昨年度も開催された「鶴居村ワイン&クラフトビールフェスト」が今年も11月16日に開催され、村内外から約130名の方が来られました。

当日は、村の山幸ワイン「クロンヌルージュ」や Brasserie Knotのクラフトビールとともに、村内飲食店によるスペシャルメニュー牛すじのトマト煮込みや「日本で最も美しい村」加盟町村の特産品を使った盛り合わせなど10品が提供され、お酒と料理を味わいながら会話を楽しむ様子が見られました。

また、山幸ワイン「クロンヌルージュ」が6名の方に当たるじゃんけん大会も行われ、最後まで盛り上がりました。



タンチョウの里鶴居村音楽祭2024

11月22日から24日にタンチョウの里鶴居村音楽祭2024が開催されました。初日は村内全小中学校へのアウトリーチ活動、2日目は村内飲食店等でのミニコンサート、そして最終日は村民スポーツ・健康増進施設（ファミスポ・アップ）でのメインコンサートが開かれ、週末を通して音楽を楽しめる取組みとなりました。

メインコンサート第2部では、全国各地から集まった演奏家によるスペシャルオーケストラが結成され、鶴居中学校吹奏楽部の部員も混ざり、特別な演奏が奏でられました。

統計功労者表彰

労働力調査への尽力と功績により、及川文雄さんに北海道統計功労者表彰が贈られました。

及川さんは、平成27年の国勢調査から各種統計調査に従事され、特に労働力調査については平成30年から7年間にわたり調査員を努め、正確な調査や数値把握のため尽力されました。

11月27日、村長より表彰状と銀杯が伝達され、及川さんからはこれまでの調査の苦労話などの思い出が語られるとともに、村長からはこれまでの調査従事に対するねぎらいの言葉が送られました。



交通安全大会

11月22日、総合センターにて村と村交通安全運動推進協議会の主催による鶴居村交通安全村民大会が開催されました。当日は交通事故犠牲者に黙祷を捧げた後、参加者代表による交通安全宣言や釧路方面釧路警察署交通第一課近江課長による講話が行われました。

講話では、管内の交通事故数や映像を使いながら実際の事故状況などについて話され、参加者は改めて交通安全に対する意識を高めていました。

鶴居村は令和6年2月2日に交通死亡事故ゼロ3,000日を達成しています。

中学生議会

将来の鶴居村を担う若者に政治や議会の役割について関心をもってもらうために村内中学生を対象とした中学生議会が12月5日に開催されました。

議員役となった生徒は一般質問で、幌呂地区のタンチョウ給餌活動の今後についてや市街地の街灯設置についてなどを質問し、それに対して大石村長や村上教育長が分かりやすく答弁をしました。

中学生議会に参加した生徒以外は、各学校でオンライン配信にて傍聴しました。



タンチョウ再発見100年記念切手

12月2日、タンチョウ再発見から100年を記念したフレーム切手の贈呈式が執り行われました。日本郵便(株)から釧路地区連絡会地区統括局長の浪岡雅彦様、鶴居郵便局と幌呂郵便局の両局長がお越しになり、村長に手渡されました。

フレーム切手は村でシートのデザインをし、日本郵便(株)が製作・発行しました。切手は85円切手と110円切手が各5枚です。本村写真家の和田正宏さんと安藤誠さんから写真を1点ずつご提供いただき、他8点は昨年度の鶴居村フォトコンテストの応募作品を使用しました。村内郵便局をはじめ管内郵便局で購入できるほか、日本郵便(株)のホームページでもネット販売されています。



令和6年度 第1回タンチョウ越冬分布調査

12月5日に、村内全域で第1回タンチョウ越冬分布調査(調査主体は北海道)が実施されました。小中学生を含む地域住民118名が計62地点で調査にあたりました。結果は、62地点中36地点で昨年度より88羽少ない、198羽が確認されました(成鳥158羽、幼鳥21羽、不明19羽)。地区ごとの確認羽数は表のとおりです。タンチョウの生息个体数自体が減ったとは考えにくく、鳥インフルエンザの発生により給餌開始を遅らせたことなどが、確認羽数の少なかった要因として考えられます。全道の結果は1月中旬に発表され、1月22日ごろには2回目の調査が実施される予定です。

令和6年度第1回タンチョウ越冬分布調査集計表

	地点数	人数	確認羽数			
			成鳥	幼鳥	不明	小計
中久著呂	2	2	4	0	0	4
下久著呂	6	8	24	2	16	42
茂雪裡	2	2	2	1	0	3
支雪裡	2	2	4	0	0	4
中雪裡	12	55	7	3	0	10
下雪裡	16		68	9	3	80
新幌呂	1	1	0	0	0	0
茂幌呂	1		2	1	0	3
上幌呂	1	4	2	0	0	2
支幌呂	3		12	2	0	14
中幌呂・中幌呂下	8	21	27	2	0	29
下幌呂・温根内	8	23	6	1	0	7
	62	118	158	21	19	198

国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です！

日本年金機構から、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が対象者宛てに送付されますので、お手元に届きましたら、大事に保管し、年末調整や確定申告の際に使用してください。

送付スケジュールは下記のとおりです。

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」は、e-Taxで利用できる電子版の交付も行っています。郵送よりも早く受け取ることができ、簡単に確定申告ができるため、電子版を推奨しています。マイナポータルから「ねんきんネット」にログインし、電子送付希望の登録をすると、マイナポータルの「お知らせ」で電子版を受け取ることができます（登録をすると郵送されなくなります）。

	対 象 者	送付方法	送 付 時 期
①	令和6年1月1日から令和6年9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方	電子送付	令和6年10月中旬から下旬にかけて順次
		郵 送	令和6年10月下旬から11月上旬にかけて順次
②	令和6年10月1日から令和6年12月31日までの間に国民年金保険料を納付された方 (①の対象者は除きます。)	電子送付	令和7年1月下旬
		郵 送	令和7年2月上旬

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」に関するお問い合わせは下記へご連絡ください。

(1) 「控除証明書相談チャット（24時間対応）」

日本年金機構ホームページに、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」に関するお客様からの照会に対して、チャットの形式で自動的に応答するチャットボットを開設しています。

(2) 「日本年金機構ホームページ」

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」に関する概要、よくあるご質問（Q&A）等について、日本年金機構ホームページ（<https://www.nenkin.go.jp/>）に掲載しています。

(3) 「ねんきん加入者ダイヤル」

◆電話番号

（ナビダイヤル）0570-003-004

050から始まる電話の場合は、（東京）03-6630-2525

◆受付時間

・月～金曜日 午前8：30～午後7：00

・第2土曜日 午前9：30～午後4：00

※土日・祝日（第2土曜日を除く）、12月29日～1月3日はご利用いただけません

鶴居村役場住民生活課保険年金係 TEL 0154-64-2113



第32回鶴居防火ゲートボール大会について

12月9日に「第32回鶴居防火ゲートボール大会」が開催されました。健康の増進、親睦交流を図りながら防火意識の啓発を目的に実施しております。今大会には、全4チーム20名が参加し、日頃の練習の成果を発揮し熱戦を繰り広げていました。加藤署長より本大会を継続される参加者への労いと、消火器と住宅用火災警報器の維持管理等について話がありました。

(※住宅用火災警報器は10年が交換の目安です。)

結果は以下のとおりです。

優勝 … 幌呂

準優勝 … 下幌呂

3位 … 茂雪裡



電化製品の使用に注意

日常生活において欠かせない電化製品。しかし、使い方によって火災のもとになることもあります。

例えば・・・ドライヤーのコードを強く巻き付けて保管していませんか？
強く巻き付けたことで断線し、そのまま使用すると発火します。



例えば・・・電子レンジの中、定期的に掃除していますか？
電子レンジの中の汚れは、電子レンジの使用を繰り返すことで炭化し、発火につながります。



例えば・・・電源コードを束ねたまま使用していませんか？
コードを束ねた状態で大きな電流を流すと放熱ができずに発火します。



例えば・・・延長コードをタコ足配線で使用していませんか？
接続可能な消費電力をオーバーして使用すると発火します。



例えば・・・変形した電源プラグをそのまま使用していませんか？
変形した電源プラグを無理やり差し込み使用すると、中で接触不良を起こして異常発熱し発火します。



X(旧ツイッター)

全国統一防火標語

『守りたい 未来があるから 火の用心』

鶴居村防火標語

『気のゆるみ 大きな火事への 導火線』



Instagram

みんなの掲示板

人口の動き（前月比）

総人口	2,429人（-1人）	うち外国人人口	50人（+1人）	死亡事故ゼロの日
男性	1,220人（+1人）			3,303日
女性	1,209人（-2人）	世帯数	1,189世帯（-3世帯）	※すべて11月末時点

お誕生おめでとう

白取 ^{おうき} 旺樹（男）下幌呂

議会情報

■第4回鶴居村議会定例会

今定例会は12月11日と12日の会期2日間で開かれ、14件の議案について審議が行われ原案のとおり議決されました。

議案第63号 専決処分の承認を求めることについて

（工事請負契約変更の締結について（村道中雪裡下久著呂線（第二工区）改良その1工事）

議案第64号 専決処分の承認を求めることについて（令和6年度鶴居村一般会計予算（第3号）について）

議案第65号 鶴居村議会議員の議員報酬・期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第66号 鶴居村特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第67号 鶴居村職員管理職手当支給条例の一部を改正する条例の制定について

議案第68号 鶴居村立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について

議案第69号 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

議案第70号 辺地総合整備計画の変更について（下幌呂地区）

議案第71号 鶴居村公の施設に係る指定管理者の指定について（鶴居村パークゴルフ場）

議案第72号 令和6年度鶴居村一般会計補正予算（第4号）について

議案第73号 令和6年度鶴居村診療所特別会計補正予算（第2号）について

議案第74号 令和6年度鶴居村介護保険特別会計補正予算（第2号）について

議案第75号 令和6年度鶴居村簡易水道事業会計補正予算（第2号）について

議案第76号 令和6年度鶴居村農業集落排水事業会計補正予算（第2号）について

■村議会議員の議員報酬・期末手当及び費用弁償について

今定例会において、議員報酬が次のとおり改定されました。なお、令和7年度中の報酬額は表中のとおりです。

職名	議員報酬月額 (円)		
	改定後	令和7年4月～	現行
議長	364,000	335,500	307,000
副議長	303,000	274,500	246,000
常任委員会委員長 議会運営委員会委員長	276,000	247,500	219,000
議員	250,000	221,500	193,000

■村特別職の職員の給与について

今定例会において、特別職の給与が次のとおり改定されました。なお、令和7年度中の給与額は表中のとおりです。

職名	特別職給与月額 (円)		
	改定後	令和7年4月～	現行
村長	827,000	804,500	782,000
副村長	689,000	669,000	649,000
教育長	623,000	604,500	586,000

—むらからのお知らせ—

■2025年農林業センサスにご協力ください

令和7年2月1日現在で、全国一斉に「農林業の国勢調査」といわれる「2025年農林業センサス」が実施されます。

この調査は、今後の農林業の政策に役立てるために5年ごとに実施される極めて大切な調査です。

令和6年12月中旬から農林業を営んでいる皆様のごところに調査員が訪問して、調査票に農林業の経営状況などの記入をお願いしますので、ご協力をお願いします。

問合せ先：企画財政課

☎0154-64-2112

—村内のイベント—

■つるぼーの家「美しい村フェア」第3弾

村が加盟する「日本で最も美しい村」連合に加盟している全国の町村の特産品とつるぼーの家がコラボする企画「美しい村フェア」第3弾が1月に開催されます。1月は標津町特産品「波心会の魚」と清里町特産品「熟成ジャガイモ」を使用したフェアを予定しています。

詳細はつるぼーの家Instagramアカウントよりご確認ください。

開催日：1月25日（土）、26日（日）

問合せ先：つるぼーの家 ☎0154-64-5350



—お知らせ—

■令和7年1月から申請書の控えに收受日付印の押なつを行いません

国税庁・国税局・税務局では税務合成のデジタル化における手続の見直しの一環として、令和7年1月から申請書等の控えに收受日付印の押なつを行わないこととしました。令和7年1月からは、申告書等を書面で提出する際には、申告書等の正本（提出用）のみを提出（送付）していただきますよう、お願いします。

詳細は国税庁ホームページをご覧ください。

問合せ先：釧路税務局 ☎0154-31-5100

■スマホ教室の開催について

鶴居郵便局で、タブレットの画面上の講師によるスマホ教室の受講ができます。スマホの基本的な使い方から、スマホでできる行政サービスの使い方などを学べます。原則1対1の個別形式のため、自分のペースで参加できます。

日時：1月平日10時～17時の希望日

（1講座60分）

場所：鶴居郵便局

予約：楽天シニアカスタマーセンター

☎0120-955-545

■働いている調理師の皆様へ

調理業務に従事している調理師は、2年ごとに12月31日現在の調理従事場所等を届け出なければならないと定められており今年も届出の必要な年となります。届出用紙は、北海道全調理師会釧路支部、釧路保健所、標茶地域保健支所に備えてあります。インターネットでの届出も可能です。（受付開始：1月1日0時）詳細については、北海道全調理師会ホームページをご覧ください。

届け先：北海道全調理師会釧路支部

釧路市北大通9-1 株善光堂加藤仏壇店内 加藤方

☎050-8883-6774

期限：令和7年1月15日（水）

詳細：北海道全調理師会 ☎011-511-1326

■相続登記・遺言書補完制度説明会のご案内

法務局職員による「相続と登記手続」「遺言と遺言書保管制度」についての説明会を下記日程で行います。説明会への参加を希望される場合は、下記連絡先へ電話で予約してください。

開催日：1月8日（水）、2月5日（水）

14時～15時30分

会場：釧路地方法務局2階会議室（釧路市幸町10丁目3番地）

予約電話：釧路地方法務局 電話0154-31-5020

📖 鶴居文芸

凍原社12月句(俳句)

冬帽子目深くかぶり急ぎ足
小豆煮て餅つく音の消えし今
数へ日や大鍋小鍋音たてて
薄氷に眠れぬ鯉の動きかな
年越蕎麦うんちくいらず音たてて
年歩むパワースポット鶴居村
居間に満つ日差しぬくぬく暮近し

恒子 紀代子 和子 春夢子 公子 ちえこ ミヤノ

～令和6年度 運動教室を行いました！～

本年度、年3回を予定している運動教室の第1回と第2回が開催されました。第1回は14名、第2回は11名の方にご参加いただき、ありがとうございました。参加者の皆さんからは、「楽しく交流もできてよかった」「汗をかいてすっきりした」などの感想を頂きました。

☆第1回 ゆったりストレッチ体操講座(10月16日開催) 講師：穂刈 文耶氏☆

前半は椅子に座ってできるストレッチ、筋力トレーニングを実施！後半はフラフープを用いたレクリエーションを実施しました。レクリエーションではチームでタイムを競い、楽しみながら運動ができました。



☆第2回 体力アップ体操講座(11月8日開催) 講師：大石 玲奈氏☆

体幹トレーニングやスクワットの姿勢確認、エアロビクスなどを行いました。教室終了後にはじんわりと汗ばむ感じと、ほどよい疲労感がありました。



トレーニング器具講座(入門編)を開催いたします！

日時：令和7年1月17日(金) 13:00～14:30

講師にむらづくり鶴居の大石玲奈氏をお迎えし、トレーニングルームの利用方法やトレーニング器具の効果・使用方法などについて教えていただきます。「トレーニング器具に興味があるけど使い方がわからない…」という方は是非、ご参加ください。

対象：鶴居村にお住みの18歳以上の方 参加費：無料！！

申込み方法：電話予約(0154-64-2116)または右記のQRコードよりアクセス



3歳児歯科表彰 虫歯のない子

令和6年11月に行われた3歳児健診で「虫歯のない子」として表彰されたお子さんです！



中幌呂
高松咲翔くん



鶴居市街
奥山結音ちゃん



鶴居市街
久保羽大ちゃん

鶴居村地域包括支援センターは高齢者のみなさんの生活をサポートします！

地域包括支援センターは高齢者が住みなれた地域で安心して生活できるように高齢者ご本人やご家族をサポートする相談窓口です。役場保健福祉課内に設置され保健師、社会福祉士が介護サービスをはじめ保健・福祉・医療など生活についてさまざまな相談・支援を行います。

こんな心配はありませんか？

【高齢者本人】

- 足腰が弱くなって、家に閉じこもりがち
- 通院や買い物が大変…
- 介護サービスについて知りたい
- 退院がきまったが家での生活が心配…
- 最近物忘れが増えたな…

【高齢者の周囲の方々】

- 親が認知症かもしれない
- 家族の介護で外出できない
- 近所から高齢者を怒鳴る声が聞こえて心配…
- 隣の家のポストに郵便物がたまっただままで心配

地域包括支援センターQ & A

Q：久しぶりに近所の高齢者を訪ねたら、具合が悪くて寝込んでいました。一人暮らしのようですし、どうしたらよいですか？

A：地域包括支援センターでは、高齢者の安心を支えるための総合相談窓口としての役割を担っています。近所に困っている高齢者がいるがどうしてよいかわからないなど、住民の方からの情報提供を受け、相談に応じ適切なサービスにつなぎます。

Q：介護以外の相談も受け付けてくれるのでしょうか？

A：地域包括支援センターでは、介護保険以外の相談にも地域の関係機関を紹介したり情報提供を行うなど、様々な相談に対応しています。

また、認知症高齢者のご家族や、ヤングケアラー[※]などへの支援も行っています。どんな相談でもひとりで悩まず気軽に相談ください。

※ヤングケアラーとは「本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っているこども・若者」のこと。責任や負担の重さにより、学業や友人関係などに影響がでてしまうことがあります。

家族介護継続支援事業「もぐらの会」を開催しております。

安心して介護を続けていくために、介護者同士の交流を通して心身のリフレッシュを図っておりますのでぜひご参加ください。

日 程：1月29日(水) 3月19日(水)

時 間：10:00～11:30

場 所：総合センター 第1研修室

内 容：・介護されている方のヘルスチェック、健康相談を行います。

・介護者相互や先輩介護者と交流し日頃の思いを話すことでリフレッシュを図ります。

・認知症などの介護相談や福祉用具など介護に関するあらゆる相談に応じます。

※もぐらの会では、会の中で話された内容については参加者同士プライバシーの保持には十分配慮しております。

【問い合わせ】 鶴居村地域包括支援センター(鶴居村役場保健福祉課内) 電話 64-2999(直通)



新刊案内

鶴居村図書館だより

図書館からのお知らせ

1月の展示コーナーは「北海道！再発見」です。北海道を舞台にしている小説も数多く紹介しています。今まで気づかなかったことや、そうだったのかあ！などという新たな発見があるかもしれません。是非！！ご家族そろって図書館へお越しください。

- 開館時間……10：00～18：15
- 休館日……1月の休館日は1/28(火)です。年末年始は12/29(日)～1/3(金)まで休館します。
- 貸し出し……【本・雑誌・紙芝居】
2週間（1人10冊まで）
【CD・VTR・DVD】
2週間
（CD3点、VTR2点、DVD1点まで）

頻尿・尿もれ自力でできるリセット法



高橋 悟 著
トイレが近い、もれる、急な尿意…。尿の悩みのほとんどは、老化により膀胱と尿道括約筋、尿道の運動に不具合が起きていることが原因。この運動を改善するセルフケアを紹介する。

図解よくわかる実践！スマート農業



三輪 泰史 著
スマート農業をどのように導入するか。日本の農業が抱えている課題を明確化した上で、課題解決に役立つ主要なスマート農業技術について、栽培体系別に具体事例と図を交えてわかりやすく紹介する。

夜刑事



大沢 在昌 著
通称・ヴァンパイアウイルスに感染し、太陽の下で活動できなくなった刑事の岬田。その代償として研ぎ澄まされた五感を手に入れ、警察と犯罪者たちの思惑に翻弄されながら、ウイルスを感染させた元恋人を捜そうとするが…。

百年かぞえ歌



大崎 梢 著
町役場で地元出身作家・貴地崇彦の文学館の担当をしている由佳利は、他殺疑いの青年遺体が作家と関係があると知って戸惑う。貴地の愛人だったと噂される老齡女性・艶子に力を貸してほしいと言われ、由佳利は調査を進めるが…。

初音一族のキツネたち

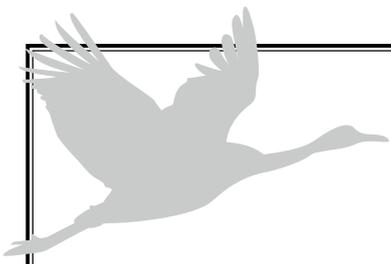


富安 陽子 作
大庭 賢哉 絵
信田家のパパは人間で、ママはキツネ。ユイたち3人の子どもはキツネ一族から不思議な力を受け継いでいる。ユイたちは、トラブルメーカーの夜叉丸おじさんから、ガールフレンドの親戚に結婚を反対されていると聞いて…。

ノラネコぐんだんピザをやく



工藤 ノリコ 作・絵
ここはワンワンちゃんのピザの店。ワンワンちゃんの配達中に、店に入り込んでピザづくりに励むノラネコぐんだん。一方、ワンワンちゃんがピザを配達したお客さんの正体は…。



シリーズ
タンチョウ
Vol. 357

鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ

原田 修
〒085-1205 鶴居村中雪裡南 ☎64-2620/FAX64-2239

鶴居 タンチョウ 検索



レンジャーが交代しました

昨年12月より、鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリのレンジャーが交代しました。着任のご挨拶を掲載させていただきます。新体制となったサンクチュア리를どうぞよろしくお願いいたします。

<着任の挨拶>

はじめまして、寺沼健斗（てらぬま けんと）です。

私は、幼少のころから自然の中で遊ぶことが好きで、また食べることも好きだったため高校大学と農業系の学校へ進学しました。卒業後は、より現場に近い職場で働きたいと思い、農業関連の企業で働いていました。現場での作業を行う中で野生動物とのかかわりは多く、鳥類をはじめとしたさまざまな野生動物とのかかわりを持ってきました。そんな中で、どうしても農業を行う立場から野生動物を一方的に「害獣」として扱ってしまう風潮に疑問を感じていました。これまでと違う視点から、自分が興味関心を持っていた自然とのかかわり方を見つけたいと思い、日本野鳥の会に転職し、鶴居村へやってきました。

元々登山や旅行が趣味なので北海道によく遊びに来ていましたが、ここに来るまでは正直な話、一度も鶴居村に来たことがありませんでした。不安とワクワクが混在している状況でしたが、着任前からたくさんタンチョウを観察することができました。雄大な自然の中で仲良く餌をついばむタンチョウの姿をみて、この選択は間違っていなかったと思っています。

タンチョウを生で見たのは今回が初めてでしたが、一番驚いたのはその大きさです。サンクチュアリの施設内から双眼鏡を使って見ていた時は、そこまで大きいという印象はありませんでした。しかし、村内の農家さんの畑で至近距離からタンチョウを見た際に、人と比べても大差のない大きさでとても驚きました。また、雪が降っていたため見ることができたタンチョウの足跡も自分の手のひら程の大きさがあり、とても驚きました。

着任早々タンチョウの給餌が始まり、ピーク時には200羽を超えるタンチョウとサンクチュアリ内を埋め尽くす世界各国の人を見られることがとても楽しみです。その一方で、これまで野鳥観察の経験がなくほとんどゼロからのスタートとなるため不安もあります。これから積極的にタンチョウや野鳥について勉強していきますので、どうぞ温かい目で見守っていただければ幸いです。日々の生活面でも、雪とあまり縁がなかった生活から最高気温がマイナス以下となることが普通の地域での新生活、わからないことがいっぱいあります。ぜひお声がけいただき日々の生活面も学ばせていただければ幸いです。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



はじめまして、寺沼健斗です！！



1月の鶴居村

日時：1月5日(日)10:00～

令和7年鶴居消防新年出初式

場所：役場駐車場・総合センター

日時：1月6日(月)8:30～

役場仕事始め

日時：1月12日(日)13:00～

鶴居村二十歳の集い

場所：総合センター 多目的ホール

日時：1月23日(木)10:00～

令和7年第1回議会臨時会

場所：鶴居村議場

今月号の表紙



昔からおめでたい鳥とされているタンチョウ。雪景色の中で見られるタンチョウはとても美しいです。年始のお時間ある際にぜひ見に行かれてみてください。

寄付

ふるさと納税（11月分速報値）

1,423件 20,343,000円



村公式SNS



Instagram



X(旧Twitter)



YouTube



Facebook

編集後記

新年あけましておめでとうございます。年末年始はどのように過ごされましたか？正月から3月にかけて行事が多く、あっという間に過ぎてしまうため「1月往ぬる2月逃げる3月去る」という慣用句があります。いつの間にか4月になっていたなんてことにならないよう、感謝を忘れずに日々大切に過ごしていきたいなと思います。2025年笑顔溢れる輝ける年になりますように。今年もよろしく願いいたします。(C)

広報つるい1月号

No.761 鶴居村

発行・編集

鶴居村役場企画財政課企画調整係

〒085-1203 阿寒郡鶴居村鶴居西1丁目1番地

TEL:0154-64-2112 FAX:0154-64-2577



つるぼー

